

# ふくらく通信

発行 菅野 香織

ご意見・ご感想はこちらへ

〒980-8529 仙台市青葉区一番町1-16-5  
河北仙販内「ふくらく通信」まで

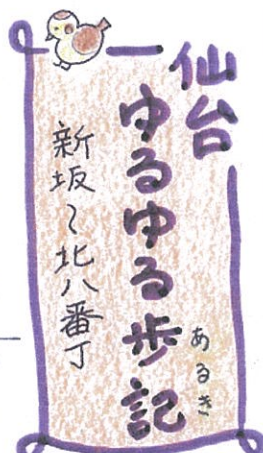
または、ネット版へ

河北新報社運営のウェブサイト「ふらっと」にて、ブログの「ふくらく通信・ネット版」を開設しています。「ふらっと」は会員登録無料。コメントもOK。メールもできます。

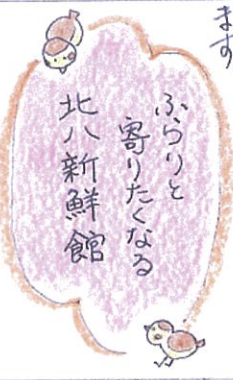
新坂は、坂の行程でわずかに西へ傾きながら毛ほとんどまっすぐに上っていき、北山まで続いていったようです。坂の上には、輪王寺などの寺が並んでおります。この澱橋や新坂は、城下が発展した元禄の頃、綱村公の時に作られたということ。古地図では、新坂を上るた



昔、仙台城の方から、澱橋を渡り、右の方へ行って澱町を進むと、新坂という通りに突き当たりました。



さして、現在は満勝寺の辺りが柏木3丁目となっており、すが、寺の南面の通りは残っており、そこに、「北八新鮮館」という、肉野菜・魚を売る



おりました。新坂から北八番丁へ、左に入ると進むと、そこは足軽屋敷がずらりと並んでいて、通りの先には、北側に満勝寺があります。つまり、満勝寺の南面の通り一帯が、足軽屋敷だったのでありました。満勝寺は、もともと福島の子守屋から北山に移って、大のを、綱村公の時に北八番丁へ移転したといわれております。

びに六つの辻があるのですが、一つ目が北三番丁、次が北四番丁、北五番丁、順番に割りふられていて、六つ目の辻は、北八番丁となっております。

通りかかった日は水曜日。「本日特別日」ののぼりが出ている。左端の店「おおやま」さんでは、コロッケが特売だった。



←北八新鮮館  
魚屋さん、八百屋さん、肉屋さんが一棟に並ぶ柏木3丁目の店  
店が一棟に並んでいる所が、ごま、ました。なるほど、北八番丁だったから、その名に、北八と付いて、いたわけ、ごま、います。

旨い物もあつたし、おもしろい。分度、新坂、北八、歩、コロッケ。



精肉のおおやまさん。『コロッケの日』とあったので、芋好き、コロッケ好きのゆるゆる歩隊隊長は、吸い寄せられるように、店へ入った。

新坂を上った先には、にこい店

